

荏宿小田中線の整備により交通環境が改善しました！

～道路の整備効果についてお知らせします～

中原区の下新城から荏宿を結ぶ都市計画道路荏宿小田中線は、東急線の「武蔵小杉1号踏切」が交通の妨げとなり、慢性的な交通渋滞が発生していたため、令和2年度より踏切除却に向けた立体交差化（アンダーパス）整備に着手し、令和6年9月に整備が完成しました。この整備効果について、令和6年10月に検証を行った結果、**2分8秒（約77%）の移動時間短縮など**、交通環境の改善を確認しました。



平均通過時間：2分8秒（約77%）短縮

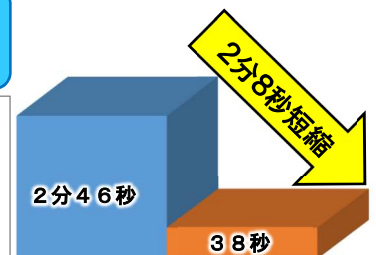
最大通過時間：4分19秒 ⇒ 45秒

【計測日時】・整備前：令和4年10月19日

・整備後：令和6年10月17日

7:00～9:00、17:00～19:00

【調査方法】らいらっく保育園前交差点と労災病院前交差点間の通過時間を計測



《その他整備効果》

*現在、踏切除却工事は鉄道事業者により施工中です

- ① 踏切自動車交通遮断量 50,921(台・時) 及び 踏切歩行者等交通遮断量 20,506(人・時)
- ② 1時間あたり最大38分間であった踏切待機時間
- ③ 踏切事故

⇒ ①～③については、踏切除却により今後は発生しません。

- ④ 歩道が新設されたことにより、通学路の安全性が向上しました。



【問合せ先】

川崎市建設緑政局道路河川整備部道路整備課 新西
電話：044-200-2797